

令和元年5月9日に開催した令和元年度第2回公立大学法人静岡文化芸術大学教育研究審議会の結果は、次のとおりである。

1 ダッカ大学との交流協定について（審議）

ダッカ大学（バングラデシュ）との交流協定について、これまでの経緯や協定内容について説明がされた。同国においては、外務省による海外安全情報が危険レベル2（不要不急の渡航中止）となっており、当面は本学からの派遣を見合わせ、同大学からの受け入れ（年1名）を行うこととし、承認された。

2 2020年度入試について（報告）

2020年度入試日程及び募集人員等について報告がされた。このうち前年度入試との比較では、デザイン学部の前期日程の実施日変更（2日目に数学試験の実施）と、文化政策研究科における学内推薦制度新設の2点が変更点であるとの説明がされた。

また、文部科学省から、大学入学者選抜の公正確保等に向けた方策について、有識者会議による審議経過報告が示されたが、これを見る限りにおいては本学の推薦入試の県内枠については問題ないとの認識を持っているとの説明がされた。